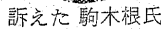


運動会 平市内小学校秋
期運動会は九月中に開催するが
日割は次の様に決つた。▽十三
日暑間小▽十三日平三小平六小
▽十八日夏井小▽二十日平一小
平二小、平四小、平五小、高久
小、草野小▽廿七日赤井小

公判十四回開く、結局示談勧告か



平市三町目常盤化成分K社長駒木根忠敬氏（四七）は四年前の昭和三十一年九月二十日常盤炭鉱社長大越新、警城市長三代義勝、同市字定西草野恵正、同市字辻前長瀬彰義、当時市議長）の四氏を相手取り損害一億九百一萬三千円の請求訴訟を地裁平支部に提出した民事事件の公判は爾來同支部法廷において樗村裁判長係りで十四回に亘り続けられて来たが去る三十一日一応結審した。また判決までには相当の日時を要する模様だが、この大訴訟を提起するに原告の駒木根社長は貼った印紙だけでも五十五万円を要したといふ空前の民事事件であり、また被告側は本県第一の大会社や市長等であるだけにこの結果はさうなるかと一般の関心を集めている。

事件の概要は訴状によると駒木根忠敏氏は専売公社小名浜工場から生産されるニガリ（苦汁）を買受けてこれを原料に化学工場建設計画をたててその工場敷地三千百七十三坪を一坪一千五百円で買受けた。土地所有者は草野恵正氏で（土地名義人警城市）三十二年六月廿八日に売買契約を結びその代金は先付約束手形（八月卅一日）三通（支払地）に決めたほか、警城市はこの土地の間にある國有地三三三坪と隣接する市有地五二九坪を無償で原告に譲渡する約束した。ところが被告側の草野、常磐炭鉱、長瀬議長らは相談の上右の契約を知りながら手形の割引が出来なかつたという理由で常磐炭鉱に訴へた。この約手形が支払われたときに所有権の移転登記をすることになり、一坪一千七百五十坪で同年七月二十七日に売却、所有権の移転登記をしてしまった。これは甚だ不都合でこの土地の時価は坪三千五百円相当であり、他合算一千百五十坪五百坪であるから売買代金四百七十五万九千五百円との差額六百三十四万六千六百円が原告が直接蒙った損害である。また事業計画は容易に実現し六一年間に亘り年間の純益三千

万四宛、合計一億二千万円のうち法定利息を控除して一億円の純利益がある、このほか無償で譲渡される予定であった国有地と市有地の計七六二坪は坪三千五百円として二百六十六万七千円、以上三口合計一億九百一十三千円の利益を失ったのでその損害を賠償してもらい度というのである。これについて原告側は専売公社から三ガリ払下の関係書類、事業明細書、当時の市長立花秀吉氏から原告宛の土地買収斡旋及び協力する旨の書面や契約書、三十年十二月廿八日付福岡民友新聞の「二ガリから化学製品」と題する四段抜きの事業計画記事など七十七件の証拠書類を提出して争って来たものである。

ニガリ化学工業の計画

常磐化成は、Kが三十年九月に作製した「総合吉沢汎理工工業事業計画目論書」は半紙に細字でプリントしたもので十六頁に亘り詳細に書いてあるものでそれによる収支予算は年収入一億八千万に当る下田政雄氏が猿蓑氏と親交が深い関係等もあって常磐化成の社長となつて入ることとなつてゐた。こうした関係で事業資金の面ではスムーズに行く筈であつたと云つた。

側溝を陳情

北目の代表

な投資計画は駒木根氏の話によると、現在三十億の私産があると云われる星薬大の理事長で現に杏林製薬会社社長荻原氏が、二千円融資を内定していたが、星薬大の理事で駒木根氏の平市北區区长加藤一三氏鈴木良平市議らは二日市当局並に市議会上で「ゴミ焼却場から北目バス停留所までの市道約一キロの両側にコンクリート側溝工事」の施行かたを陳情した。

両者の弁護人

いふのである。

両者の弁護人

▽原告側　大嶺重、鈴木義男

瀧内礼作

真木恒、畑山

目耳口 炭鉱の嵐は当分

く、首切りをやつても退職する

方労組は残りの石炭を掘って

国群盗伝がうかがわれる▽

景気の悪いのはマイナスだが、
国約二景気は二早二二二二二

プラスだから差引くと大した

ある▽近ごろ胃袋を悲くして

よんきこてもらう人が多いが

ない、胃の病は心配からくる

ることが先決なんだそうだ。

百年以來の老舗

十三代目

雜貨大屋

平市二丁目 電二〇一二

三百年以来の酒造業（酒名天宅）

山宗酒造株式会社

平市南町電二三三

十八代目

荒物雜貨
伊勢屋

平市四丁目 電二〇四五

十
代
目

味噌・正油
醸造米穀

大室屋本店

松崎長次右工門
新川町 電四五〇五

七
代
目

松崎長三郎商店

平市新川町 電四五七一

四
代
目

吉野鐵工所

平市新川町 電四一二七

新舞子橋愈よ建設

近く着工卅七年春完成

夏井河川への橋は長年の懸案であつたが三万年経たずして建設と決り来る十月着工の運びとなつた。工費一億八千四百万円、橋名は新舞子橋となる模様。

今年度は右岸(夏井側)橋台の万円で完成する。完成すれば新基礎(工費四百五十万円)来年 工法を用いた立派な橋で、四倉度左岸(重野側)の橋台と四倉沼の内側の海岸十二キロの本の橋脚を三千五百五十万円で造り、観光道路が完成する。三、三十六年度は上部構造の延べ。木村代議士が極力政府に長も三百メートルを、中折衝してその努力が実を結んだ七、二メートルを一億五千八百ものである。

緑化に県下一

平三小全国大会に参加

第十回県立緑化推進委員会、植林コンクールは小中高一校が参加する。加して行われたのは、審査員を兼ねる平三小は近頃の結果平三小(校長高橋清氏)開かれる全国環境緑化コンクール(は環境緑化コンクール)に代表として参加することになった。入賞、県知事賞を受けることになった。

決ったほか、好間中(校長田子彦氏)は県教育委員会賞、三和村沢渡中(校長阿部政雄氏)は県教育委員会賞、校当時正門前にスズカケ五

七百万円横領を自供

小川関係者も続々取調べ

平署では八月二十一日、県警捜査二係吉成警部補が小川、選手会(会長八十五名)の前年、鈴木(前)を捜査官として調べたが、小川理事長は二日選

平署では八月二十一日、県警捜査二係吉成警部補が小川、選手会(会長八十五名)の前年、鈴木(前)を捜査官として調べたが、小川理事長は二日選

当分販賣を自肅

ゆてガニの集団中毒

「ゆてガニ」の集団中毒が発生した。去年三日平保徳所に入

稲の早植に本腰

来年度は九倍に普及

増産の条件

稲の早植は増産の条件である。水田を改良しなければ早植の出る早植可能地を普及させる。水田を改良しなければ早植の出る早植可能地を普及させる。水田を改良しなければ早植の出る早植可能地を普及させる。

平年作の一割増

二百十日も事なく過ぎ

二百十日も事なく過ぎ。中旬以降には天候が回復して高

スキムミルク

栄養発表会

たこれら不正金の裏付け捜査のため、選挙の告示前後に手渡し関係者十数名を参考人として調べを進めているが、

野天風告に入浴禁止

内郷市で立札をたてる

内郷市では去る三十一日御殿地内野天風告に「危険、この付近での入浴は危険」と書いた立札を立てた。この野天風告で最近またまた営業する者が出来たので、市営のヘル

ゴルフ練習場

長橋町の先に完成

平にゴルフ練習場が完成した。最近のゴルフ熱に答えて大丸社長横山徳男氏が長橋町の先の内郷市御台地内に新設した大丸カレッジ(新設)に新設したもので、六百平方メートルの土地を利用して、十二メートル長さ三十三メートルの四角を金網で囲んだ練習場。ゴルフは最近急

九月十四、十五日
平市鎮座
飯野八幡宮大祭
催物||やぶさめ、みこ舞、芝居
電話二四四四

旅館 よし川
静かな部屋 家庭的サービス
平市田町 電話二二八二
宴会にも御利用下さい

性病科・皮膚病科
矢吹医院
院長 矢吹大一郎
平市古鍛冶町 電話四六九三

安田眼科医院
安田庄三郎
平市紺屋町八(民劇向い) 電話三二二二五

